

政治書で担当者さま

1989 上・下

ベルリンの壁崩壊後の新生ヨーロッパをめぐる闘争 (仮)

メアリー・エリス・サロッティ

(ハーヴァード大学歴史学部客員教授、サウス・カリフォルニア大学歴史学部教授兼学部長)[著] /

奥田博子 (関東学院大学人間共生学部准教授)[訳]

四六判上製 / 上巻：244頁 下巻：240頁 本体予価 各 2,500円

ISBN 上巻：978-4-7664-2621-2 下巻：978-4-7664-2622-9 C0030

ココに注目!

- 2019年は、ベルリンの壁崩壊から30年の節目の年。
- 1989年を「歴史の終焉」ではなく始まり、つまり現在に至る国際秩序が生まれた年として捉える。

世界秩序のスクラップ・アンド・ビルド——。崩壊の危機にあるソ連指導者ゴルバチョフとドイツ再統一を目論むコール。いま、冷戦後の新生ヨーロッパをめぐる戦いの火蓋が切られる!

類書 トニー・ジャット『ヨーロッパ戦後史』上・下 (みすず書房、2008年)

「営業部からのおすすめポイント」「刊行記念フェアのご案内」「関連既刊のご案内」は裏面に掲載! ぜひご確認ください!

ご注文はFAXで! 03-3451-3124

	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	本体予価	部数
新刊委託			メアリー・エリス・サロッティ 著 / 奥田博子 訳	2,500円	★★★ ★★★
			1989 上 —ベルリンの壁崩壊後の 新生ヨーロッパをめぐる闘争 (仮) ISBN978-4-7664-2621-2 C0030		
新刊委託			メアリー・エリス・サロッティ 著 / 奥田博子 訳	2,500円	★★★ ★★★
			1989 下 —ベルリンの壁崩壊後の 新生ヨーロッパをめぐる闘争 (仮) ISBN978-4-7664-2622-9 C0030		

営業部からのおすすめポイント

本書は、「ヨーロッパ現代史の新古典」と世界で評価される作品。トニー・ジャットやティモシー・スナイダー、マーク・マゾワーなど、弊社がここ数年ラインナップを増やすヨーロッパ現代史のラインに自信をもって加える1冊です。棚は、「国際政治(史)」または「西洋史」。可能であれば、2箇所展開をご検討いただければ幸いです。(中島)

【刊行記念フェアのご案内】

ベルリンの壁が崩壊したのは、1989年11月9日。今年はそれから30年の節目ということもあり、テレビ等で特集が組まれることが予想されます。刊行記念フェアのテーマは「壁」。危機感をただ煽るだけではない、未来に向けたポジティブさを併せ持つ選書内容を目指しています。詳細は、新刊案内9月号に掲載予定。ご期待ください!

関連既刊のご案内

↑ご注文は今すぐFAXで! 03-3451-3122 ↑

番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	本体価格
返品条件付注文品		トニー・ジャット 著／ジェニファー・ホーマンズ 編／ 河野真太郎・西亮太・星野真志・田尻歩 訳 真実が揺らぐ時 —ベルリンの壁崩壊から9.11まで ISBN978-4-7664-2454-6 C3022	5,500円
		ティモシー・スナイダー 著／池田年穂 訳 暴政 —20世紀の歴史に学ぶ20のレッスン ISBN978-4-7664-2438-6 C0030	1,200円
		マーク・マゾワー 著／池田年穂 訳 国連と帝国 —世界秩序をめぐる攻防の20世紀 ISBN978-4-7664-2243-6 C3022	2,800円